**包岩槻**

このケヤキの太い根が、巨人の指のように下の巨岩にしがみつく。山肌を流れる水が巨石の周囲の土をゆっくりと洗い流し、この木は火山岩の上に不安定そうに立っている。ケヤキは丈夫で、少ない栄養で大きく育つことから、神秘的なエネルギーを持つ木と信じられてきた。特にこのケヤキのような立派なものは、神霊が宿るものと考えられていた。